

施術から自宅でのケアの指導まで

『ゆがみ解消ストレッチ教室』も開催中



角 こちらで接骨院を開かれて一年余と伺っていますが、以前はどこらにいらっしやったのですか。

奥 当初は鍼灸を学んだ明治鍼灸大学(現・明治国際医療大学)に近い亀岡市内でスタートしましたが、『ゆがみ解消ストレッチ教室』の講を機に京都市から来られる来院者さんが徐々に増えてきたこともあり、こちらに移った次第です。

角 院長がこの道を志されたきっかけといたしますと。

奥 私の父親は司法書士事務所をやっています、私も当然のように同じ仕事に進むつもりでした。しかし高校で陸上部に在籍中、たびたび鍼灸や接骨院の先生にお世話になることがありまして、そのうち「これを一生取り組んでいく仕事にしたい」と真剣に考えるようになり、その結果が現在の私です(笑)。

角 では、こちらでは具体的にどのような症状に対応しておられるのでしょうか。

奥 肩・腰・膝の痛みや筋・関節痛、捻挫、打撲、内臓の機能失調や猫背・側湾などの姿勢改善、難病と言われる病気といった様々な悩みの相談に対応しています。

角 それぞれ適した施術は異なるでしょうから、幅広く対応して頂けるとするのは来院者さんにとっては心強いですね。

奥 来院者さんからの様々な要望にお応えし、よりの確に施術効果を上げられるよう工夫しています。特に

に気のパワーを放射する施術法は内臓疾患や難病と言われる病気にも対応できますので、非常に喜ばれています。

角 現在は京都・大阪・神戸で定期的に『ゆがみ解消ストレッチ教室』を開いておられると伺いましたが、このストレッチとはどのようなものですか。

奥 これは身体のゆがみからくる肩凝りや腰痛などの症状を改善予防する健康体操で、凝り固まった筋肉をほぐし、関節周囲の腱を伸ばすことでゆがみや体質の改善を目指すものです。また、教室の他、接骨院での施術後に来院者さん一人一人の症状や体質の改善に最適な体操(全体の施術中に取って頂く体勢を自分でできる形にアレンジしたもの)を自宅でもして頂けるようお伝えすることにも重点を置いています。これらの試みが「少しでも元気になるう」という意識の向上に繋がればと願っています。

角 接骨院の仕事以外に、食生活アドバイザーとして食育面から健康を考えたり、環境保全活動にも積極的に参加なさっているそうですね。

奥 はい。今は荒廃田を利用した無農薬野菜づくりに取り組んでいて、行く行くはハーブの栽培なども手掛けたいと考えています。

角 地域の健康を支える存在として、ご活躍を応援しています。

奥鍼灸接骨院

柔道整復師 あんま・マッサージ・指圧師 はり師・きゅう師 整体師

京都府京都市中京区壬生森町64-9

TEL/FAX.075-812-1298

PCサイト:<http://www.mori-no-okukara.com/>

携帯サイト:<http://www.mori-no-okukara.com/>



対談

院長

奥 剛嘉 × 角 盈男

NHK文化センター講師

インタビュー

【野球評論家】